

令和4年度 こども園（保育園）関係者評価

施設評価シート

子育てセンターなかぜ

こども園（保育園）関係者評価委員会による評価

対象評価： 最終評価

評価日時： 令和5年 2月 13日（月） 13:30 ～ 15:00

【こども園（保育園）関係者評価委員会構成】

学識委員 1名 地域委員 1名 保護者委員 2名

【園の教育・保育目標】

えがおかがやくなかぜっこ

【本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した  
こども園（保育園）評価の具体的な目標や計画】

- ・えがおかがやくなかぜっこ～一人ひとりの笑顔が輝く保育をめざして～  
子どもにとっての人的環境としての自身を磨き、魅力ある保育者として子どもに接します。
- ・子どもの笑顔を発信～ブログやおたよりを活用し、園の活動を届けます～  
園の活動や園が大切にしている7つの活動の取り組みの中で、何が育っているのかを今一度振り返ります。  
子どもたちの生き生きした様子から心身の育ちが伝えられるよう、発信の仕方を工夫します。

【評価基準について】

- 4・・・十分に達成されていた
- 3・・・ほぼ達成されていた
- 2・・・取り組みは見られるが達成が十分ではない
- 1・・・取り組みが不十分であった

項目	園評価	評価理由	最終評価	評価委員から
<b>I. 目標の理解</b> 1. グランドデザインを理解している 2. グランドデザインを意識している 3. 重点目標を意識している 4. 重点目標を意識して取り組んでいる	4	・グランドデザインは17か園共通のものとして、年度初めに説明したり、研修を受けたりしているため理解している。年間計画にも落とし込み、日常の保育の中で大切にしている。 ・重点目標をもとに園内研修をしたり、毎月の振り返りを記載することで人的環境としての自分を見つめ直したり、子どもの姿から気づかされたりしている。 ・子どもの笑顔が輝いたエピソードをクラスで共有して、次への動きかけにつなげている。	4	・重点目標を意識している。 ・写真等を使い説明していて分かりやすい。 ・参観時、子どもたちが笑顔で活動している所をたくさん見た。先生方が日頃から意識している様子が感じられる。
<b>II. 教育・保育の計画性と内容</b> 1. 指導計画の作成 2. 環境への配慮 3. 教育・保育活動の実践 4. 計画と実践の評価・反省	3	・指導計画は教育保育要領をもとに、全体的な計画から教育課程、年間計画、月案、週案へとつなげ、子どもたちの興味関心をとらえながら、季節感を大切に計画実践している。 ・広い畑のある環境を活かし、年間を通して野菜の栽培や収穫、食体験に活かしている。また季節に応じた虫や植物とのふれあい、夏は泥んこ遊び、小さいうちからでこぼこ道を歩くなどの経験の積み重ねも大切に身体づくりにも活かしている。 ・年齢に応じた課題の提供などで、工夫や協力、目標への挑戦を通した達成感など味わっている。 ・職員間で話し合う時間が十分にとれておらず、共有、準備が不十分な時がある。	4	・季節感を大切に計画を実践していた。活動が天候等により中止になっても代替の活動をしている。また変更されたことは事前、事後活動メール等で保護者に伝えられている。 ・職員間で話し合う時間、意思の疎通が十分でない。職員の研修（園内）を全員揃って行う機会は日常的には少ない。現状難しいが行う努力はしている。

<p><b>Ⅲ. 子どもにとっては</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. その暮らしさが認められる</li> <li>2. ゆったりとした生活</li> <li>3. 自然に触れて心行くまで遊ぶ</li> <li>4. いろいろな人の中で自分を知る</li> </ol>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸外での散歩や園外保育、畑での活動等自然と触れ合える機会を作っている。</li> <li>・防災訓練、交通安全教室、防犯訓練などを通して危険についても考えたり自分の身を守る方法を学ぶ機会を持っている。</li> <li>・異年齢の関りを通して相手を思いやる気持ちや憧れ、真似をする楽しさなどを味わえるようにしている。</li> <li>・コロナ禍ではあるが、状況に合わせて中・高生の職業体験の受け入れなどをして一緒に散歩に行くなど、様々な世代の人と関わる機会を持っている。</li> </ul> <p>子どもたちの生活を考えると、以上児にも「クラスの部屋」といった落ち着ける環境があった方がよいのかもと思う。</p>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然に触れたり異年齢と関わったりと相手を思いやる気持ちを味わえるようにして、とてもいい事だと思った。</li> <li>・コロナ禍でも状況に合わせて活動が行えている。</li> </ul>
<p><b>Ⅳ. ファミリーにとっては</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 気軽に相談できる</li> <li>2. いつでも保育に参加できる</li> <li>3. 必要な情報が得られる</li> <li>4. 保育を通して地域に親しむ</li> </ol>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの保護者、来園者にも明るく挨拶や会話をしよう心掛け、保護者との関係を良好にしている。</li> <li>・クラスだよりを毎月発行したり、活動表をメールで送り毎日の様子を伝えたりしている。</li> <li>・少人数で保育参観ができる日を設けたり、個人面談で情報共有したり様子を伝えたりしている。日々の送迎時にも会話を大切にしているが、忙しそうで声をかけづらいというご意見も聞く。</li> <li>・3, 4, 5歳児は運動会、0, 1, 2歳児は親子ふれあい遊びで子どもたちの様子を見てもらったり、親子での時間を楽しくしてもらったりしている。</li> <li>・絵本の読み聞かせボランティアや地域のケーキ屋さん、食育の会や地産地消の会など地域の方との交流を伝えている。</li> <li>・7つの活動の取り組みをまとめ掲示した。</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が保護者対応を一生懸命行っている。</li> <li>・教育（保育）相談等、保護者と話しができる機会を1年1回の個人面談（1人20分時間を決めて）年2回のクラス懇談の他、送迎時に様子を伝え合う等保護者が話したいと言った時に時間を作っている。</li> <li>・今後も話しかけやすい雰囲気作り等努力して行って欲しい。</li> <li>・保護者に求められているものを提案して行ってほしい。（ブログなど）</li> </ul> <p>以前よりはブログ更新の回数が増えているため改善されつつある。</p>
<p><b>Ⅴ. 地域にとっては</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 誰でも親しく訪ねられる</li> <li>2. 園の内容がよくわかる</li> <li>3. 緊急の時頼りになる</li> <li>4. 子育てに夢がもてるように</li> </ol>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子ひろばはゆったりとした環境で、くつろげる雰囲気大切にしている。来園者には子育て相談などに乗ったり、内容によっては栄養士や看護師の意見も聞いたりと対応している。</li> <li>・子育て通信「くすくす」を配布し、地域に子育て情報や園の様子を伝えている。</li> <li>・はますく事業を行うことで地域の子育て親の支援をしている。</li> <li>・ホームページで園の様子や、ブログで活動の様子がみられたりする。</li> <li>・中高生の保育体験、ボランティアを受け入れている。</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て相談や地域の子育て中の親子の支援をしていて、とてもありがたい。</li> <li>・以前は祖父母参観もあり、祖父母もとても楽しみにしていた。核家族も多いので今後祖父母との触れ合いも大切だと思う。</li> <li>・中高生の体験は子どもたちも中高生もお互い楽しみにしている。これから関わる機会を増やしていってけると良い。</li> </ul>
<p><b>Ⅵ. スタッフにとっては</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 個性が生かされる</li> <li>2. 快適な職場づくり</li> <li>3. 生活や遊びの文化が伝えられる</li> <li>4. 視野を広げて自ら学ぶ</li> </ol>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修に参加し、勉強してきたことを会議等で他職員と共有している。</li> <li>・自ら積極的に視野を広げるために文化に触れたり専門性の勉強をしたりすることが少ない。また、高めようとする意欲が乏しい。もっと学びを深められると良い。</li> <li>・クラス内では連携がとれているが、他クラスとのコミュニケーションが足りていない。</li> <li>・もう少しゆとりを持って保育できると良い。</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修等を頑張っている様子がよく分かった。</li> <li>・他のクラスとのコミュニケーションがとれないのも忙しさ故ゆとりのなさ故かと思う。世間では虐待、バス置き去りなど痛ましい事件が起きている。職員連携ミス等の人的ミスがあってはならない。</li> <li>・安心して子どもたちが通えるよう職員がゆとりをもって仕事をし、職員間の連携をして質の高い保育をキープしてほしい。</li> </ul>